

到達目標	・教育・学校心理学の基礎的知識を習得することができる。 ・教育・学校心理学に関する自分の意見を文章表現する上で、論理的思考や適切な文章による論述ができる。 ・教育・学校心理学に関する講義を受講する上で、講義に積極的に参加し、不明な点は自ら事前・事後学習で調べるなど主体的な学びができる。
------	---

	内容・項目		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	評価
1	知識の理解と習得		教育心理学に必須の心理学的知識について十分に理解し、問題なく習得できている。	教育心理学に必須の心理学的知識についてある程度理解し、比較的習得できている。	教育心理学に必須の心理学的知識についてあまり理解できておらず、習得もややもの足りない。	教育心理学に必須の心理学的知識についてほとんど理解できておらず、習得も不十分である。	定期試験
2	論理的思考と文章表現		主張したいテーマについて十分に論理性を保った文章が一定量以上、記述できている。	主張したいテーマについて多少は論理性を備えた意見を述べることはできている。	主張したいテーマについて自分なりの意見は述べられているが論理性は不十分である。	主張したいテーマについて十分な記述ができていない。	授業の感想
3	態度・自己管理	授業内参加	適切に自分の役割を把握し、積極的かつ柔軟な態度で講義内容や授業内の議論に参加している。	講義内容や授業内の議論に関心をもち、積極的に参加している。	講義内容や授業内の議論に関心をもっているが、積極的な参加が難しい。	講義内容や授業内の議論に関心をもっておらず、参加している様子がみられない。	受講態度の観察
4		自己管理	授業時に講義内容を積極的にメモして配布資料を適切に整理し、出席状況等、単位取得に向けて十分に自己管理ができている。	授業時の講義内容は最低限メモし、配布資料もまとめ、出席状況等も把握して単位取得に向けてある程度の自己管理はできている。	授業時のメモや配布資料の整理、出席状況の把握等に取り組む意志はみられるが、十分な対応がなされていない。	授業時のメモや配布資料の整理ができておらず、出席状況の自己管理もなされていない。	適宜出席状況と資料整理状況のチェック